

# 1 編成方針

平成19年度予算の編成にあたっては、次の4点を基本方針として掲げました。

第一に、引き続き行政サービスの質の改善と歳出の抑制に取り組み、健全で安定的な財政構造への転換を図る。

第二に、前例にとらわれない柔軟な発想や経営感覚により、施策・事務事業を厳しく精査、峻別する。

第三に、本町が掲げる「人にやさしいまちづくり」の推進に果敢に取り組む。

この基本方針のもと、第3次斑鳩町総合計画の実現に向け、「選択と集中」によって、限りある財源を重点的、効率的に配分して、次の視点から予算を編成しました。

## 2 まちづくりの基本施策

1. とともに生き心ふれあうまちづくり ～地域づくり・人づくり～
2. すこやかにともに生きる福祉のまちづくり ～保健・福祉・医療の充実～
3. 文化の香り高く心豊かなまちづくり ～教育・文化の振興～
4. 潤いのある魅力的なまちづくり ～都市基盤の整備～
5. 安全で快適なまちづくり ～生活環境の整備～
6. にぎわいのあるまちづくり ～産業・観光の振興～

### 3 財政規模

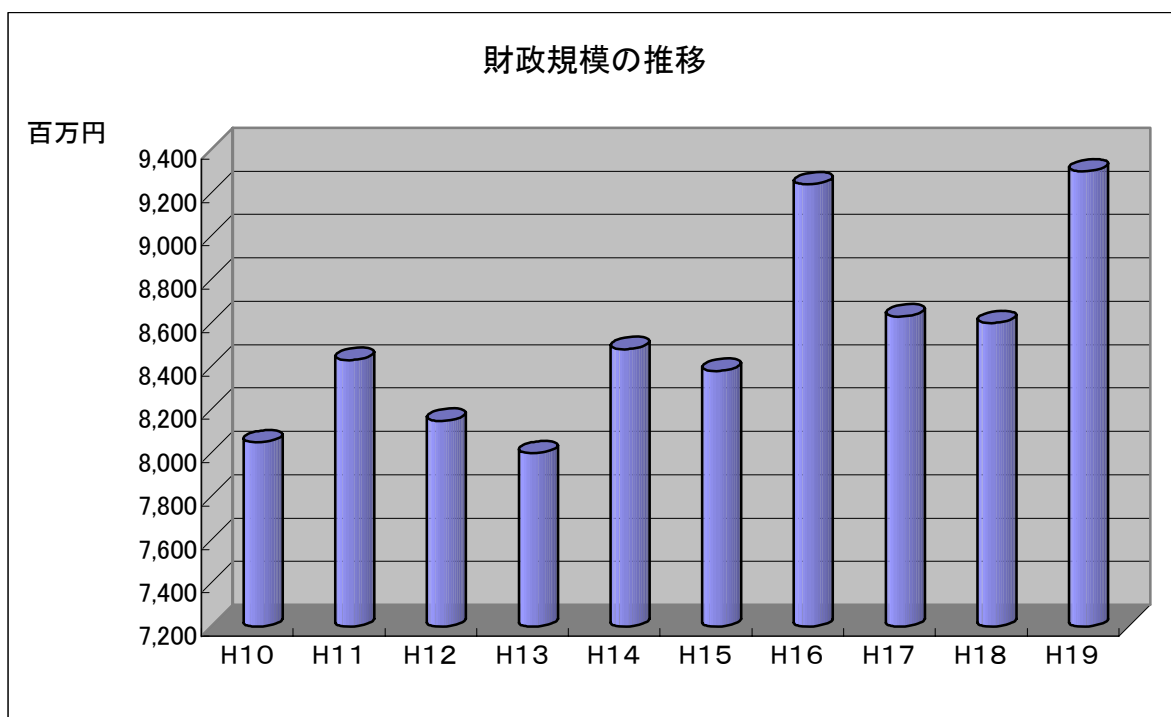
平成19年度一般会計の予算規模は、前年度と比べ8.1%増の93億円となっています。そのうち、一般歳出は、80億2,767万9千円で前年度と比べ12.4%の増となり、経常経費で7,526万7千円、1.4%の減額、投資的経費では9億6,122万5千円、53.9%の大幅な増額となっています。また、特別会計の予算規模は、前年度と比べ1.5%増の82億2,574万8千円となっています。

(単位:千円, %)

区 分	平成19年度 A	平成18年度 B	増減額 (A-B) C	増減率 (C/B)*100	平成18年度現計予算額との比較		
					現計予算額	増減額	増減率
<b>一般会計</b>	<b>9,300,000</b>	<b>8,600,000</b>	<b>700,000</b>	<b>8.1</b>	<b>8,901,248</b>	<b>398,752</b>	<b>4.5</b>
うち一般歳出	8,027,679	7,141,721	885,958	12.4	7,342,823	684,856	9.3
経常経費	5,282,738	5,358,005	△ 75,267	△ 1.4	5,346,276	△ 63,538	△ 1.2
投資的経費	2,744,941	1,783,716	961,225	53.9	1,996,547	748,394	37.5
<b>特別会計</b>	<b>8,225,748</b>	<b>8,107,725</b>	<b>118,023</b>	<b>1.5</b>	<b>8,638,481</b>	<b>△ 412,733</b>	<b>△ 4.8</b>
国民健康保険事業	2,983,200	2,750,900	232,300	8.4	3,161,980	△ 178,780	△ 5.7
老人保健	1,987,000	2,170,650	△ 183,650	△ 8.5	2,197,597	△ 210,597	△ 9.6
大字龍田財産区	4,648	5,475	△ 827	△ 15.1	5,475	△ 827	△ 15.1
公共下水道事業	1,838,000	1,812,100	25,900	1.4	1,897,793	△ 59,793	△ 3.2
介護保険事業	1,412,900	1,368,600	44,300	3.2	1,375,636	37,264	2.7
<b>一般・特別会計合計</b>	<b>17,525,748</b>	<b>16,707,725</b>	<b>818,023</b>	<b>4.9</b>	<b>17,539,729</b>	<b>△ 13,981</b>	<b>△ 0.1</b>
<b>企業会計</b>	<b>1,174,873</b>	<b>1,276,693</b>	<b>△ 101,820</b>	<b>△ 8.0</b>	<b>1,310,232</b>	<b>△ 135,359</b>	<b>△ 10.3</b>
水道事業会計	1,174,873	1,276,693	△ 101,820	△ 8.0	1,310,232	△ 135,359	△ 10.3
収益的支出	797,186	809,239	△ 12,053	△ 1.5	812,627	△ 15,441	△ 1.9
資本的支出	377,687	467,454	△ 89,767	△ 19.2	497,605	△ 119,918	△ 24.1
<b>総 合 計</b>	<b>18,700,621</b>	<b>17,984,418</b>	<b>716,203</b>	<b>4.0</b>	<b>18,849,961</b>	<b>△ 149,340</b>	<b>△ 0.8</b>

(注) 一般歳出とは、一般会計のうち、公債費、財政調整基金等への積立金、予備費を除いた額です。

平成18年度現計予算額は、12月補正後の予算額となっています。



### 財政規模等の推移(一般会計当初予算)

(単位:百万円, %)

区分	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19
財政規模	8,050	8,430	8,150	8,000	8,480	8,380	9,240	8,630	8,600	9,300
伸び率	△ 11.7	4.7	△ 3.3	△ 1.8	6.0	△ 1.2	10.3	△ 6.6	△ 0.3	8.1
一般歳出	6,746	6,885	6,499	6,376	6,869	6,851	7,175	7,211	7,142	8,028
伸び率	△ 14.5	2.1	△ 5.6	△ 1.9	7.7	△ 0.3	4.7	0.5	△ 1.0	12.4

### 国及び地方財政計画の財政規模等の推移

(単位:億円, %)

区分	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	
国の 一般会計	財政規模	776,692	818,601	849,871	826,524	812,300	817,891	821,109	821,829	796,860	829,088
	伸び率	0.4	5.4	3.8	△ 2.7	△ 1.7	0.7	0.4	0.1	△ 3.0	4.0
	一般歳出	445,362	468,878	480,914	486,589	475,472	475,922	476,320	472,829	463,660	469,784
	伸び率	△ 1.3	5.3	2.6	1.2	△ 2.3	0.1	0.1	△ 0.7	△ 1.9	1.3
地方 財政計画	財政規模	870,964	885,316	889,300	893,071	875,666	862,107	846,669	837,687	831,508	831,300
	伸び率	0.0	1.6	0.5	0.4	△ 1.9	△ 1.5	△ 1.8	△ 1.1	△ 0.7	0.0
	一般歳出	733,625	746,888	739,854	735,548	711,319	697,201	681,049	673,216	664,801	657,400
	伸び率	△ 1.6	1.8	0.9	△ 0.6	△ 3.3	△ 2.0	△ 2.3	△ 1.2	△ 1.2	△ 1.1

## 4 歳入の概要(一般会計)

町税は、32億90万円で、前年度と比べ、3億3,340万円、11.6%の増額となっています。

地方譲与税は、所得税から個人住民税への税源移譲に伴い、所得譲与税の制度が平成18年度をもって廃止されることから、前年度と比べ、1億9,680万円、71.8%の減額、地方交付税についても、交付税総額の抑制、事業費補正分等の減少により、前年度と比べ、3億2,100万円、15.1%の減額となっています。

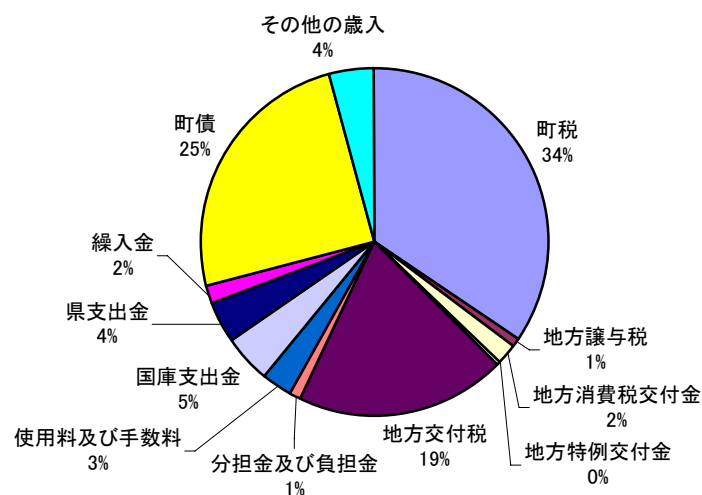
また、繰入金は、1億6,010万6千円で、前年度と比べ、3億4,500万円、68.3%の減額となっています。

なお、町債については、本町の課題である(仮称)総合福祉会館の建設、JR法隆寺駅周辺整備事業等の資金確保を図ったことから、前年度と比べ、12億9,690万円、128.5%の大幅な増額となっています。

(単位:千円, %)

区 分	平成19年度 予算額 A	平成18年度 予算額 B	増 減 額 A-B C	増 減 率 (C/B)*100	平成18年度現計予算額との比較		
					現計予算額	増減額	増減率
町税	3,200,900	2,867,500	333,400	11.6	2,900,600	300,300	10.4
地方譲与税	77,300	274,100	△ 196,800	△ 71.8	274,100	△ 196,800	△ 71.8
地方消費税交付金	186,900	196,300	△ 9,400	△ 4.8	196,300	△ 9,400	△ 4.8
地方特例交付金	31,900	93,200	△ 61,300	△ 65.8	82,847	△ 50,947	△ 61.5
地方交付税	1,810,000	2,131,000	△ 321,000	△ 15.1	1,978,123	△ 168,123	△ 8.5
分担金及び負担金	105,053	105,398	△ 345	△ 0.3	105,398	△ 345	△ 0.3
使用料及び手数料	234,865	238,852	△ 3,987	△ 1.7	238,852	△ 3,987	△ 1.7
国庫支出金	433,716	477,879	△ 44,163	△ 9.2	483,967	△ 50,251	△ 10.4
県支出金	354,386	326,093	28,293	8.7	326,608	27,778	8.5
繰入金	160,106	505,106	△ 345,000	△ 68.3	505,106	△ 345,000	△ 68.3
町債	2,305,800	1,008,900	1,296,900	128.5	1,184,000	1,121,800	94.7
その他の歳入	399,074	375,672	23,402	6.2	625,347	△ 226,273	△ 36.2
合 計	9,300,000	8,600,000	700,000	8.1	8,901,248	398,752	4.5

### 歳入の構成割合



## 5 歳出の概要(一般会計)

### (1) 目的別内訳

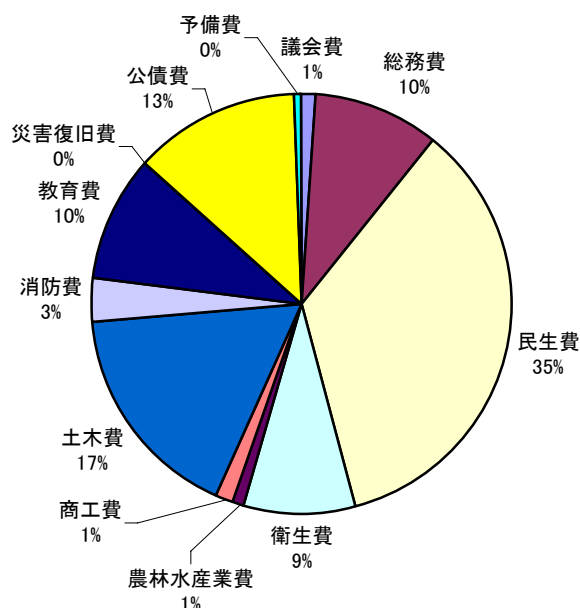
民生費が前年度に比べ大幅な増額となっています。これは、(仮称)総合福祉会館建設に着手するため、予算化したことによるものです。

一方、一般歳出で、大きく減額となったものは土木費と教育費で、土木費は、前年度に比べ、4億3,350万円、21.6%の減額となっています。これは、JR法隆寺駅周辺整備事業、道路新設改良事業にかかる事業費の減によるものです。また、教育費は、中宮寺跡史跡用地購入事業が完了したことから、前年度に比べ、7,940万6千円、8.0%の減額となっています。

(単位:千円, %)

区 分	平成19年度 予算額 A	平成18年度 予算額 B	増 減 額 A-B C	増 減 率 (C/B)*100	平成18年度現計予算額との比較		
					現計予算額	増減額	増減率
議 会 費	107,033	105,135	1,898	1.8	104,083	2,950	2.8
総 務 費	889,253	882,724	6,529	0.7	888,641	612	0.1
民 生 費	3,271,920	1,793,147	1,478,773	82.5	1,988,892	1,283,028	64.5
衛 生 費	794,497	821,616	△ 27,119	△ 3.3	824,031	△ 29,534	△ 3.6
農 林 水 産 業 費	84,169	126,358	△ 42,189	△ 33.4	126,433	△ 42,264	△ 33.4
商 工 費	117,767	105,137	12,630	12.0	105,154	12,613	12.0
土 木 費	1,574,971	2,008,471	△ 433,500	△ 21.6	2,020,074	△ 445,103	△ 22.0
消 防 費	321,276	331,078	△ 9,802	△ 3.0	335,283	△ 14,007	△ 4.2
教 育 費	908,102	987,508	△ 79,406	△ 8.0	974,811	△ 66,709	△ 6.8
災 害 復 旧 費	6	6	0	0.0	6	0	0.0
公 債 費	1,191,006	1,398,820	△ 207,814	△ 14.9	1,398,820	△ 207,814	△ 14.9
予 備 費	40,000	40,000	0	0.0	135,020	△ 95,020	△ 70.4
合 計	9,300,000	8,600,000	700,000	8.1	8,901,248	398,752	4.5

歳出の構成割合(目的別)



(2) 性質別内訳

人件費は、非常勤特別職の報酬の見直し、職員の退職、特別職・教育長の給料の抑制、部課長の管理職手当の抑制などにより、前年度と比べ、8,455万1千円、5.2%の減額となっています。

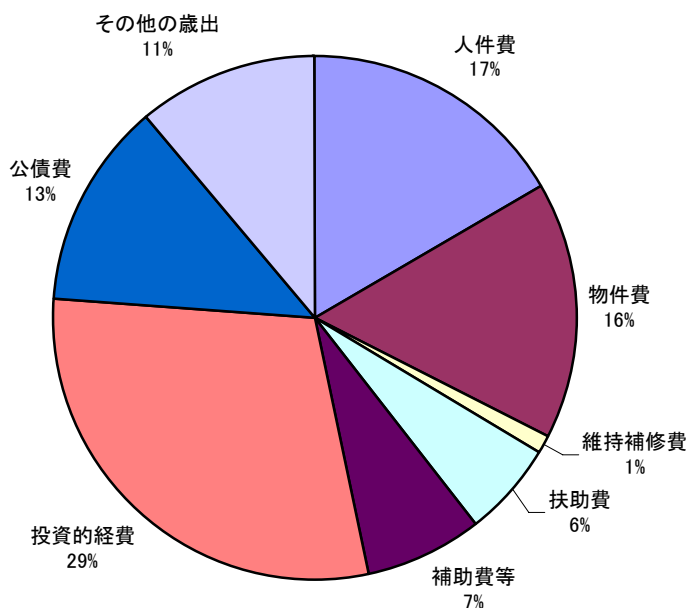
また、公債費は、平成8年度に発行したふるさとづくり事業債が完済時期を迎えることや、平成8年度発行の厚生福祉整備事業債(火葬場)が完済したことから、前年度に比べ、2億750万円、14.8%の減額となっています。

一方、扶助費は、制度拡充に伴う児童手当の増などにより、前年度と比べ、1,235万1千円、2.4%の増額となるとともに、投資的経費にあつては、JR法隆寺駅周辺整備事業、道路新設改良事業にかかる事業費は減となったものの、(仮称)総合福祉会館の建設事業への取り組みにより、前年度と比べ、9億6,122万5千円、53.9%の増額となっています。

(単位:千円, %)

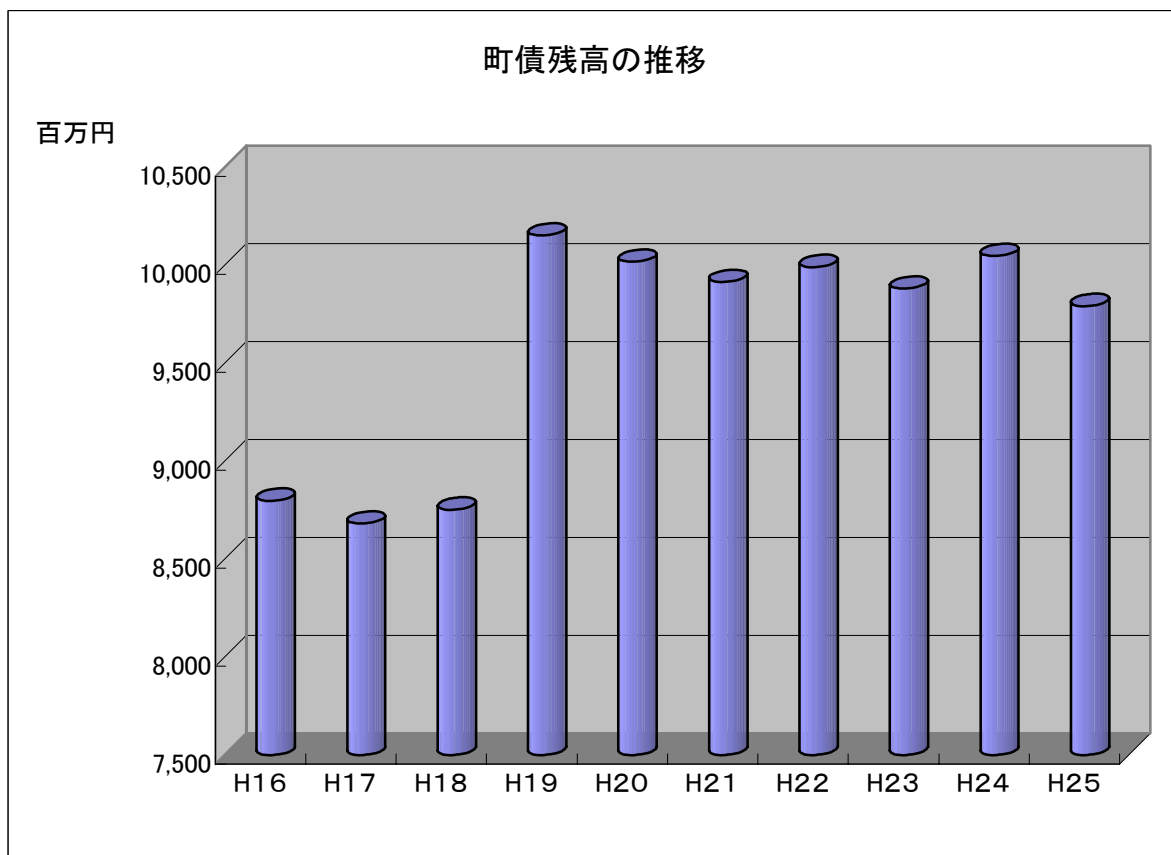
区 分	平成19年度 予算額 A	平成18年度 予算額 B	増 減 額 A-B C	増 減 率 (C/B)*100	平成18年度現計予算額との比較		
					現計予算額	増減額	増減率
人 件 費	1,548,175	1,632,726	△ 84,551	△ 5.2	1,598,386	△ 50,211	△ 3.1
物 件 費	1,482,829	1,472,565	10,264	0.7	1,487,493	△ 4,664	△ 0.3
維 持 補 修 費	100,904	129,507	△ 28,603	△ 22.1	130,157	△ 29,253	△ 22.5
扶 助 費	535,279	522,928	12,351	2.4	519,573	15,706	3.0
補 助 費 等	669,716	697,497	△ 27,781	△ 4.0	704,928	△ 35,212	△ 5.0
投 資 的 経 費	2,744,941	1,783,716	961,225	53.9	1,996,547	748,394	37.5
公 債 費	1,190,546	1,398,046	△ 207,500	△ 14.8	1,398,046	△ 207,500	△ 14.8
そ の 他 の 歳 出	1,027,610	963,015	64,595	6.7	1,066,118	△ 38,508	△ 3.6
合 計	9,300,000	8,600,000	700,000	8.1	8,901,248	398,752	4.5

歳出の構成割合(性質別)



## 6 町債残高の推移(一般会計)

町債の活用は、JR法隆寺駅周辺整備等の都市基盤整備や(仮称)総合福社会館の建設など本町が当面する政策課題に対処していくための財源確保、また、地方一般財源の不足に対処するためには、やむを得ないものと考えています。しかしながら、後年度の財政負担は必ず生じることから、その活用にあたっては、後年度の財政負担を見極めて慎重に対応していきます。



町債残高の推移(一般会計)

(単位:百万円)

区 分	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
町債残高	8,797	8,681	8,752	10,151	10,017	9,914	9,990	9,880	10,047	9,791